

オーバルネクストETF情報

2013年2月18日号



TEL 03(5641)5777

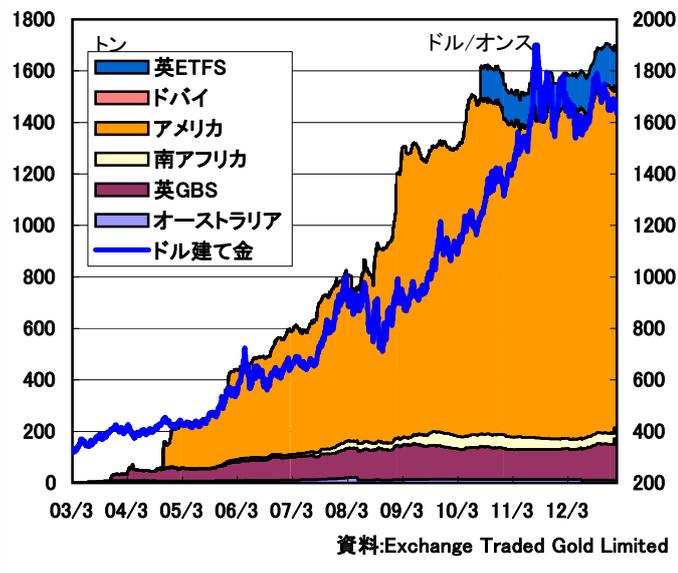
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 Oval Next Corp.

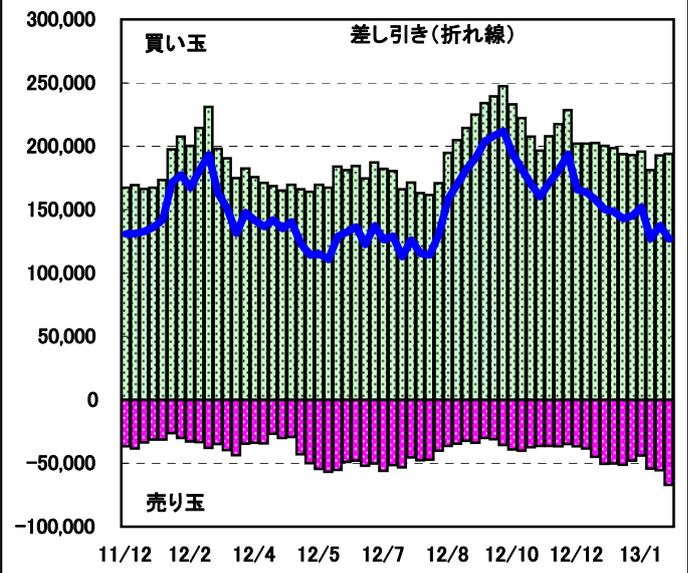
ETF残高は減少、先物買いは縮小

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



■金はETFから投資資金の流出が続く

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、2月12日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは12万6,835枚となり、前週の13万7,465枚から縮小した。今回は新規買いが1,135枚、新規売りが1万1,765枚入り、買い越しを1万0,630枚縮小した。買い越しは2012年8月14日以来の低水準となった。15日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比3.91トン減の1322.98トンとなった。経済指標悪化によるリスク回避の動きなどで投資資金が流出した。

ドル建て現物相場は2011年9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた。その後は欧州の債務問題などを背景に株価が急落し、リスク回避の動きが上値を抑える要因になった。ただ米連邦公開市場委員会(FOMC)声明で、超低金利政策の長期化見通しが示されたことや、量的緩和第3弾(QE3)決定などが下支え要因になった。2012年は1527.15~1795.65ドルで推移した。

前週は、弱い現物需要やリスク回避の動きが圧迫要因になると、テクニカル要因の売りも巻き込んで急落し、2012年8月15日以来の安値1598.52ドルを付けた。第4四半期にPIMCOやソロス・ファンドが金ETF保有高を減らしており、投資資金の流出が続くと、圧迫要因になるとみられている。ただ今週は春節明けの中国勢が戻り、安値拾いの買いが入ると、下支え要因になる可能性がある。

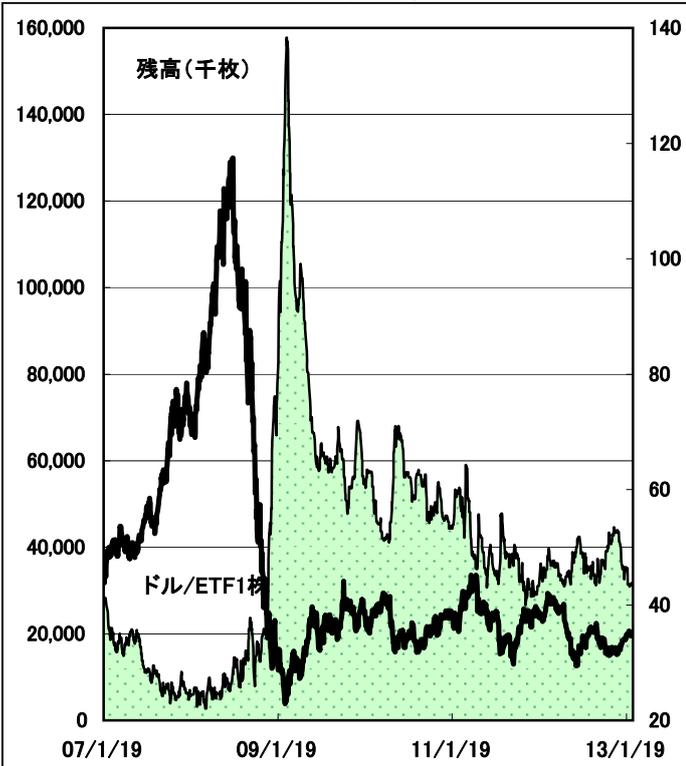
(オーバルネクスト 東海林勇行/2月18日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

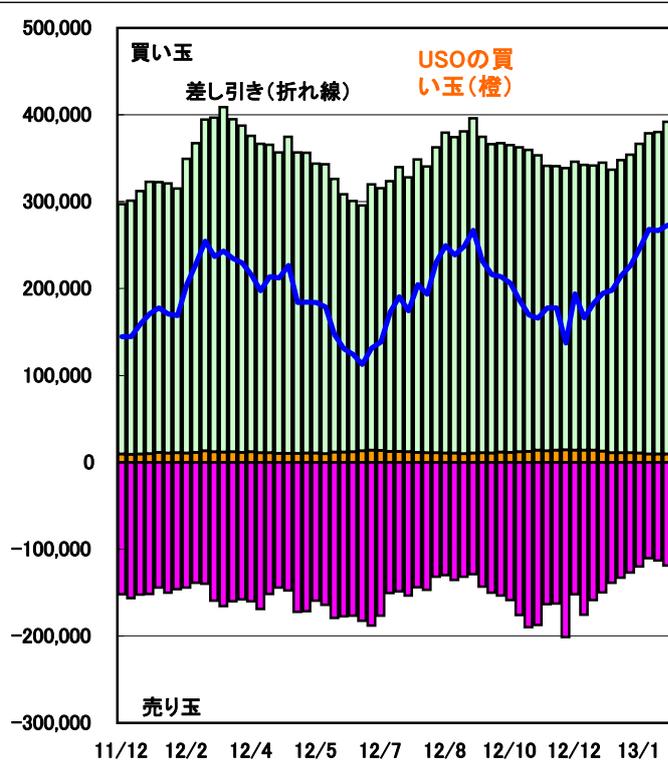
ETF残高は減少、先物買いは拡大

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は2月15日時点で3,120万株となり、前週末比50万株減少した。ニューヨーク原油は、石油輸出国機構(OPEC)が需要見通しを引き上げたが、景気の先行き懸念に上値を抑えられた。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は15日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で9,232枚(同215枚減)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で2,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、2月12日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は39万1,902枚(前週38万0,063枚)、売り玉は11万9,027枚(同11万3,259枚)で27万2,875枚買い越しとなり、前週の26万6,804枚買い越しから、6,071枚買い越し幅を拡大した。USOの買い玉は大口投機家の2.4%(同2.5%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が7万3,113枚(同6万6,454枚)、売り玉は5万6,243枚(同5万6,436枚)で1万6,870枚買い越し(同1万0,018枚買い越し)に拡大した。USOの買い玉は大口投機家の2.7%(同3.0%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
13/2/11	35.12	4,732,664	31,700	2,369		500	3/13
				7,061		1,500	4/13
13/2/12	35.28	2,730,560	31,700	9,413		2,000	4/13
13/2/13	35.19	5,132,240	31,700	9,413		2,000	4/13
13/2/14	35.27	2,112,821	31,200	9,232		2,000	4/13
13/2/15	34.72	7,040,814	31,200	9,232		2,000	4/13

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

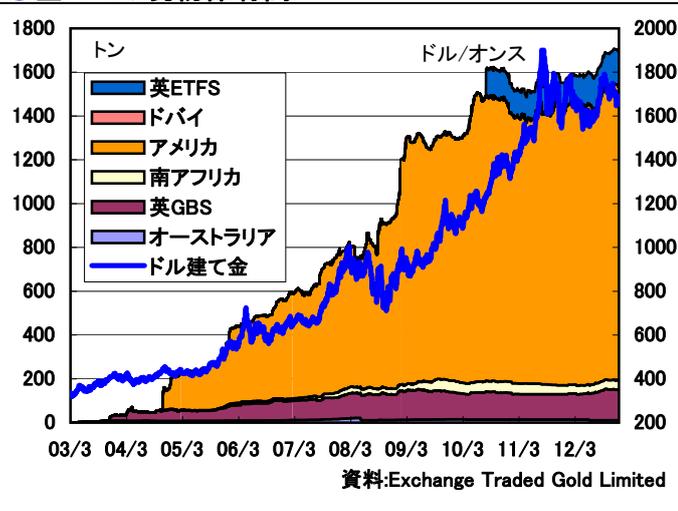
(オーバルネクスト 東海林勇行/2月18日記)

<免責事項>

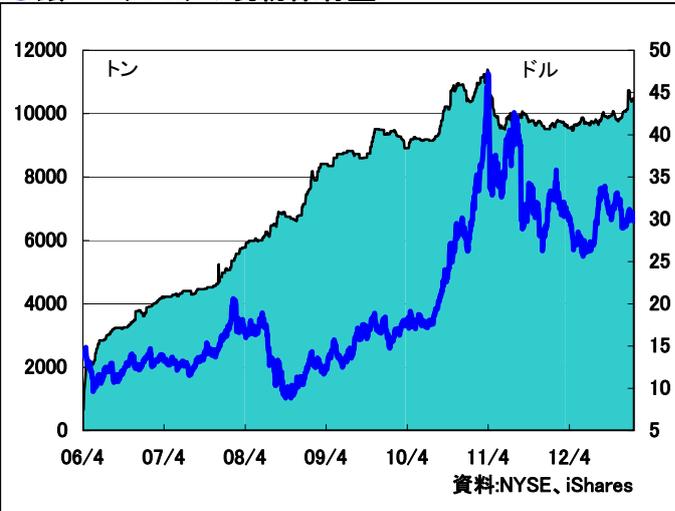
オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFの現物保有高は減少

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界12カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、2月13日時点で1674.17トンとなり、前週末比2.57トン減少した。米国で0.90トン、英GBSで0.86トン、英ETFSで0.81トン減少した。北朝鮮の核実験に対する反応は薄く、世界の景気回復期待でポートフォリオ組替の動きから売られやすくなっている。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比変わらずの1万0494.50トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量は、12日のロンドン(コード:PHAG)が同1.26トン増の905.27トン、13日のニューヨーク(コード:SIVR)が同変わらずの578.58トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
13/02/07	11.16	140.42	155.82	42.45	1329.90	0.00	1679.75	1,670.55
13/02/08	11.16	140.42	155.82	42.45	1326.89	0.00	1676.74	1,666.80
13/02/11	11.16	139.57	155.73	42.45	1326.89	0.00	1675.80	1,647.98
13/02/12	11.16	139.56	155.01	42.45	1326.89	0.00	1675.07	1,652.15
13/02/13	11.16	139.56	155.01	42.45	1325.99	0.00	1674.17	1,642.30

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(13日現物保有は221.12トン)、米ETFセキュリティーズ(13日35.75トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
13/02/07	30.46	11,729,891	10,420.8
13/02/08	30.43	5,389,078	10,446.4
13/02/11	30.00	10,418,217	10,494.5
13/02/12	30.09	6,634,536	10,494.5
13/02/13	29.77	7,360,545	10,494.5

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 12日905.27トン、NY 13日578.58トン)。

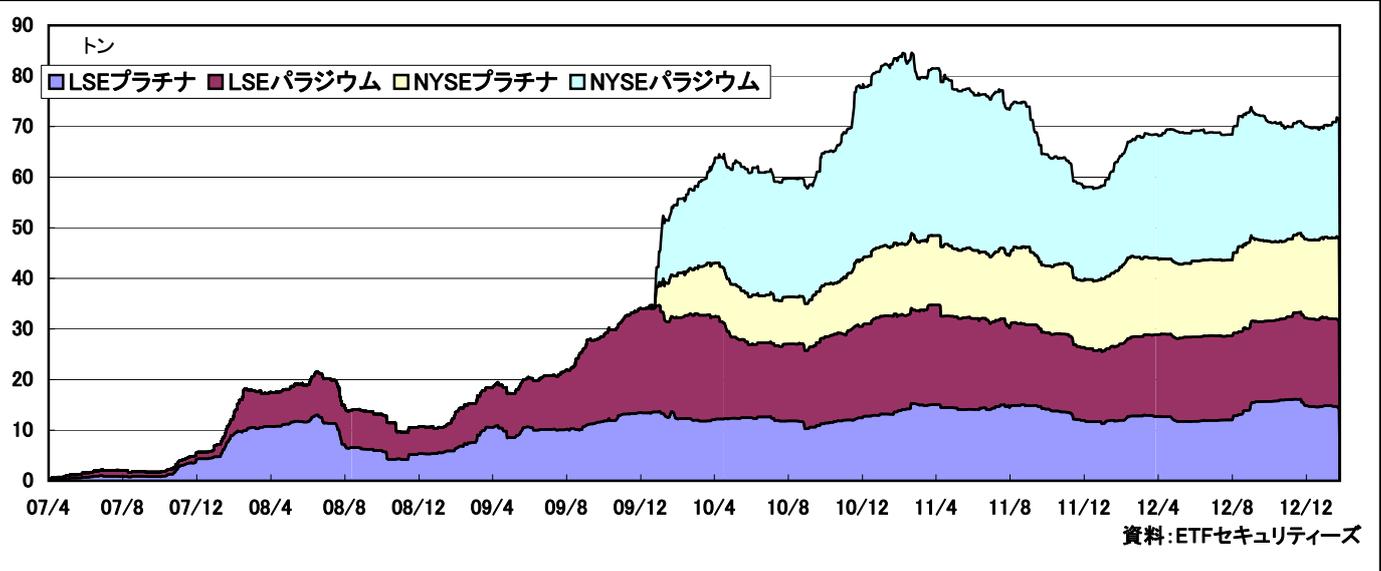
(オーバルネクスト 東海林勇行/2月14日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

ロンドンのプラチナETF残高は減少

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は12日時点でプラチナが14.33トン、パラジウムが17.36トンとなり、前週末比でプラチナが0.37トン減、パラジウムが0.09トン増となった。一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は13日時点でそれぞれ16.33トン、23.51トンとなり、前週末比でプラチナ、パラジウムともに変わらずとなった。

ロンドンのプラチナETFに利益確定の売りなどが出る一方、パラジウムは自動車販売の増加見通しやロシアの在庫枯渇観測などを背景に買われた。今週は南アの鉱山会社インバラ・プラチナム(インプラッツ)の業績悪化見通しや、ジンバブエ政府によるジンプラッツの土地収用などを受けてプラチナが反発した。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
13/02/07	14.70	17.27	902.80	167.62	16.03	22.90
13/02/08	14.70	17.27	904.01	167.62	16.33	23.51
13/02/11	14.33	17.30	904.01	167.54	16.33	23.51
13/02/12	14.33	17.36	905.27	166.82	16.33	23.51
13/02/13					16.33	23.51

単位:トン

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/2月14日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。